

自動車リサイクル法  
引取業者の登録について

(記載例)

長崎県資源循環推進課  
長崎市廃棄物対策課  
佐世保市廃棄物指導課

令和4年2月改訂

## 1. 自動車リサイクル法の目的

自動車リサイクル法（使用済自動車の再資源化等に関する法律）は、自動車製造業者等及び関連事業者による使用済自動車の引取り及び引渡し並びに再資源化等を適正かつ円滑に実施するための措置を講ずることにより、使用済自動車に係る廃棄物の減量並びに再生資源及び再生部品の十分な利用等を通じて、使用済自動車に係る廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保等を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

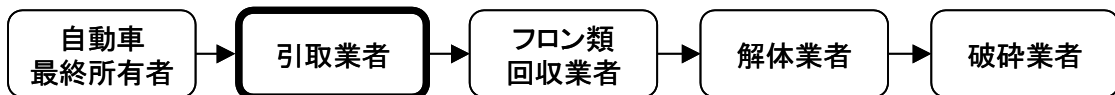
## 2. 使用済自動車とは

使用済自動車とは、自動車（※）のうち、その使用を終了したものをいいます。

※）自動車リサイクル法において、「自動車」とは道路運送車両法第2条第2項に規定する自動車をいいますが、一部対象外の自動車がありますので、ご注意ください。

## 3. 使用済自動車等の流れ

使用済自動車等の流れは次のようになります。



→ 使用済自動車等の流れ

## 4. 引取業者とは

自動車の最終所有者から使用済自動車を引き取る事業者は、引取業を行う事業所の所在地を管轄する都道府県知事または保健所設置市長への事業者ごとの登録が必要です。

引取業者の方には、使用済自動車をリサイクルルートに乗せる入口として、非常に重要な役割を担っていただきます。

なお、引取業者の実務を行なっていただくためには、別途、自動車リサイクルシステムへの登録が必要です。

### 【引取業者の主な役割】

役割1	<b>装備・預託確認の実務</b> ・使用済自動車を引き取る際は、フロン類（エアコン）、エアバッグ類の装備の有無を確認（装備確認）の上、リサイクル料金が預託されているかの確認（預託確認）を行う必要があります。 注 リサイクル料金が未預託または不足の場合は使用済自動車を引き取りできませんので、その分のリサイクル料金の預託に必要な実務を行ってください。
役割2	<b>使用済自動車の引取りと引取報告の実施</b> ・使用済自動車の引取りを求められたときは、正当な理由がある場合を除き、使用済自動車を引き取る必要があります。 ・使用済自動車を引き取ったときは、電子マニフェスト制度によりすみやかに情報管理センターに引取報告を行う必要があります。
役割3	<b>引取証明書の交付</b> ・使用済自動車を引き取ったときは、最終所有者に対し、引取証明書を交付する必要があります。
役割4	<b>使用済自動車の引渡しと引渡報告の実施</b> ・都道府県知事等の登録・許可を受けたフロン類回収業者または解体業者（フロン類がない場合）に使用済自動車を引き渡す必要があります。 ・使用済自動車を引き渡したときは、電子マニフェスト制度によりすみやかに情報管理センターに引渡報告を行う必要があります。 注 引渡しの際は、使用済自動車とリサイクル券等をあわせて引き渡してください。

	い。
役割 5	<p><b>使用済自動車が確実に解体された事実を確認し、最終所有者へ報告</b></p> <p>・使用済自動車が確実に解体され永久抹消登録等・自動車重量税還付申請手続きが可能になった時点（注）で、最終所有者にその旨の連絡を行う必要があります。（申請手続きを従来どおり引取業者が代行することも想定されます）</p> <p>注 原則として破砕業者の引取報告完了時に、情報管理センターから電子マネーフレストシステム上で引取業者へ通知されます。</p>

※) 上記役割を果たさなかった場合は、都道府県知事等から勧告・命令を受けたり、引取業者の登録を取り消される場合があります。

※) 使用済自動車を自ら運搬する場合は、廃棄物処理法の業の許可は不要ですが、廃棄物処理基準に従う必要があります。

※) 引取業者の登録を行っただけでは、いわゆる部品取りを行うことはできません。部品取りを行うためには、別途解体業の許可を取得する必要があります。

## 5. 引取業者の登録について

### (1) 申請方法

引取業の登録を受けようとする方は、以下の「7. 申請書・届出書の提出方法」を参照して、各受付窓口に登録申請書を提出してください。

なお、提出書類については、以下の「6. 提出書類」を参照してください。

### (2) 登録通知書の交付

登録がなされた場合は、登録通知書を交付します。

### (3) 登録の有効期間

登録の有効期間は、**5年**です。

## 6. 提出書類

### (1) 新規申請及び更新申請の場合

種 類	内 容
申請書	引取業者登録（登録の更新）申請書（様式第一）
添付書類	申請者を確認できる書類（いずれか該当するもの）
	ア 申請者が法人の場合→法人の登記事項証明書
	イ 申請者が個人の場合→住民票（本籍地(外国人にあつては、国籍等)記載のもの)の写し
	ウ 申請者が未成年であり、かつ、その法定代理人が個人の場合→法定代理人の住民票の写し
	エ 申請者が未成年であり、かつ、その法定代理人が法人の場合→法定代理人の登記事項証明書
	誓約書（添付様式1） (申請者等が法に定める欠格要件に該当しないことを誓約する書類)
	使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制を説明する書類（添付様式2-1もしくは2-2のいずれか、事業所ごとに提出）
	事業所付近図（添付様式3）

## (2) 登録事項の変更届出

登録事項に次の変更が生じた場合は、変更後30日以内に変更届出の手続きが必要です。

### 【届出が必要な変更事項】

- 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 事業所の名称及び所在地
- 法人である場合においては、その役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう）の氏名
- 未成年者である場合において、その法定代理人が個人の場合には、その法定代理人の氏名及び住所
- 未成年者である場合において、その法定代理人が法人の場合には、その法定代理人の名称及び住所並びに代表者の氏名
- 未成年者である場合において、その法定代理人が法人の場合には、その法定代理人の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう）の氏名
- 使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制  
（例えば、使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーの構造に関して十分な知見を有する者がいなくなったため、代わりに使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認するための方法を記載した書類を用意する場合等）

種類	内容
届出書	引取業者変更届出書（様式第二）
添付書類	申請者を確認できる書類（いずれか該当するもの）
	ア 申請者が法人の場合→法人の登記事項証明書
	イ 申請者が個人の場合→住民票（本籍地（外国人にあっては、国籍等）記載のもの）の写し
	ウ 申請者が未成年であり、かつ、その法定代理人が個人の場合→法定代理人の住民票の写し
	エ 申請者が未成年であり、かつ、その法定代理人が法人の場合→法定代理人の登記事項証明書
	誓約書（添付様式1） <b>※変更内容にかかわらず必ず提出してください。</b> <small>（申請者等が法に定める欠格要件に該当しないことを誓約する書類）</small>
	使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制を説明する書類 <small>（添付様式2-1もしくは2-2のいずれか）</small>
	事業所付近図（添付様式3） 変更した事業所の付近図

※）添付書類は誓約書及び変更事項に該当するものを添付してください。

## (3) 廃業等の場合の届出

登録業者が次の左欄の事項に該当した場合には、該当する右欄の方はその日から30日以内に廃業等の届出を行う必要があります。

届出が必要な場合	届出者
個人の事業主が死亡した場合	その相続人
法人が合併により消滅した場合	代表する役員であった者
法人が破産手続開始の決定により解散した場合	その破産管財人
法人が合併及び破産手続開始の決定以外の理由により解散した場合	その清算人

引取業を廃止した場合	届出者＝個人→本人 法人→代表する役員
------------	------------------------

提出書類	内 容
届出書	引取業廃業等届出書
登録通知書 (登録予定番号通知書)	届出書提出の際、返納してください。

なお、届出の際、届出者の確認のため、身分証明書の提示を求めることがあります。

## 7. 申請書・届出書の提出方法

### (1) 申請書・届出書の受付窓口

- ①長崎県内（長崎市及び佐世保市を除く）に引取業を行う事業所を有する場合  
→事業所所在地を管轄する各県立保健所
- ②長崎市内に引取業を行う事業所を有する場合  
→長崎市廃棄物対策課
- ③佐世保市内に引取業を行う事業所を有する場合  
→佐世保市廃棄物指導課

	名 称	郵便番号	住 所	電話番号
長 崎 県	西彼保健所	852-8061	長崎市滑石 1-9-5	095-856-5022
	県央保健所	854-0081	諫早市栄田町 26-49	0957-26-3305
	県南保健所	855-0043	島原市新田町 347-9	0957-62-3288
	県北保健所	859-4807	平戸市田平町里免 1126-1	0950-57-3933
	五島保健所	853-0007	五島市福江町 7-2	0959-72-3125
	上五島保健所	857-4211	南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17	0959-42-1121
	壱岐保健所	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5	0920-47-0260
	対馬保健所	817-0011	対馬市厳原町宮谷 224	0920-52-0166
長崎市 廃棄物対策課	850-8685	長崎市桜町 6-3	095-829-1159	
佐世保市 廃棄物指導課	857-0851	佐世保市稲荷町 1-8	0956-20-0660	

#### 【注意点】

引取業の登録は、事業者ごとに引取業を行う事業所の所在地を管轄する長崎県知事または長崎市長、佐世保市長への登録が必要です。

- 例 1 大村市と島原市に事業所を有する事業者  
→ 長崎県知事への登録が必要です。
- 例 2 長崎市と佐世保市に事業所を有する事業者  
→ 長崎市長及び佐世保市長への登録が必要です。
- 例 3 長崎市と諫早市に事業所を有する事業者  
→ 長崎市長と長崎県知事への登録が必要です。

### (2) 提出部数（申請者控えを含む）

- ①県立保健所へ提出の場合

**3部**（1部を正とします。保健所控え及び申請者控えはコピーで可。）

②長崎市廃棄物対策課及び佐世保市廃棄物指導課へ提出の場合

**2部**（1部を正とします。申請者控えはコピーで可。）

なお、申請者控えは受付後返却します。

### （3）登録申請手数料

①新規申請及び更新申請の場合

**3000円**

②変更届出及び廃業等届出の場合

手数料は必要ありません。

## 8. 登録のための要件

引取業者の登録に当たっては、

①下記の欠格要件のいずれにも該当しないこと

②使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制が、フロン類の適正かつ確実な回収の実施の確保に支障を及ぼすおそれがないものと認められること

が必要です。

なお、登録申請書もしくは添付書類に虚偽の記載があったり、重要な事実の記載が欠けているときは登録を受けられませんのでご注意ください。

### 登録を受けられない条件（申請者等の欠格要件）

1. 心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者 ※
  2. 自動車リサイクル法、フロン類排出抑制法若しくは廃棄物処理法又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
  3. 登録を取り消され、その処分のあった日から2年を経過しない者
  4. 登録を取り消された法人において、その処分のあった日前30日以内にその引取業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの
  5. 事業（引取業）の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者
  6. 引取業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人が上記1～5のいずれかに該当するもの
  7. 法人でその役員のうちに上記1から5のいずれかに該当する者があるもの
- ※主務省令で定める者：精神の機能の障害により引取業を適切に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

## 9. 自動車リサイクルシステムへの登録

引取業者は、電子マニフェスト制度による移動報告の実施やリサイクル料金の収納実務のために、長崎県知事または長崎市長、佐世保市長への登録とは別に、自動車リサイクルシステムへの事業者登録が必要です。

自動車リサイクルシステムへの登録が完了した後、電子マニフェスト制度による移動報告やリサイクル料金の収納の際に必要な事業所コードと初期パスワードが送付され、自動車リサイクルシステムを利用する実務が可能になります。

### 【自動車リサイクルシステム登録手続きフロー】



自動車リサイクルシステムへの登録申込書は、公益財団法人自動車リサイクル促進センター（受付窓口：自動車リサイクルコンタクトセンター Tel：050-3786-7755）から入手できるほか、「7. 申請書・届出書の提出方法」に記載の受付窓口や県資源循環推進課（Tel：095-895-2373）でも入手できます。

様式第一（第四十六条関係）

引取業者 登 録 申請書  
登録の更新

※登録番号	
※登録年月日	

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎県知事 中村 法道 様

(郵便番号) 〒000 - 0000

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00

氏 名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 000 - 000 - 0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第43条第1項の規定により、必要な書類を添えて引取業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役 職 名
ふ り が な 〇〇 〇〇	代表取締役
ふ り が な 〇〇 〇〇	取締役
ふ り が な 〇〇 〇〇	取締役

法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	
住 所	(郵便番号)
	電話番号



法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	
(ふりがな) 代表者 の氏名	
住 所	(郵便番号)  電話番号

法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名

事業所の名称及び所在地

名 称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場
所 在 地	(郵便番号) 〒000 - 0000 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00 電話番号 000 - 000 - 0000

使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制

--

- 備考
- 1 ※印の欄（登録番号及び登録年月日）は、更新の場合に記入すること。
  - 2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。ただし、「使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制」の欄については、まとめて記載することも可能とする。
  - 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 誓 約 書

使用済自動車の再資源化等に関する法律第43条第2項の規定に基づき、同法第45条第1項第1号から第7号（下記「欠格要件」）のいずれにも該当しないことを誓約いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎県知事 中村 法道 様

(申請者) 住所

もしくは

(届出者)

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇

氏名

〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

### 引取業登録申請者の欠格要件

【使用済自動車の再資源化等に関する法律第45条第1項第1号から第7号】

第1号 心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者 ※

第2号 この法律、フロン類法若しくは廃棄物処理法又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者

第3号 第51条第1項の規定により登録を取り消され、その処分のあった日から2年を経過しない者

第4号 引取業者で法人であるものが第51条第1項の規定により登録を取り消された場合において、その処分のあった日前30日以内にその引取業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの

第5号 第51条第1項の規定により事業の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者

第6号 引取業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人が前各号のいずれかに該当するもの

第7号 法人でその役員のうち第1号から第5号までのいずれかに該当する者があるもの

※主務省令で定める者：精神の機能の障害により引取業を適切に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

**使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認するための適切な方法を記載した書類**

申請者名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇
事業所の名称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場

自動車リサイクル法第43条第1項第5号の規定に基づき、引き取った使用済自動車のカーエアコンに冷媒としてフロン類が含まれているか否かを確認する体制として当該書類を事業所に備え、以下の方法により確認することとしています。

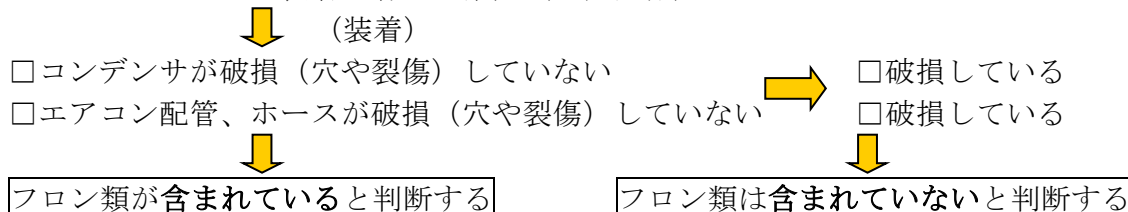
■エアコンシステム装着の有無を確認

ボンネットを開け、エンジンルーム内にコンプレッサ等エアコンシステム部品の装着の有無を確認する。



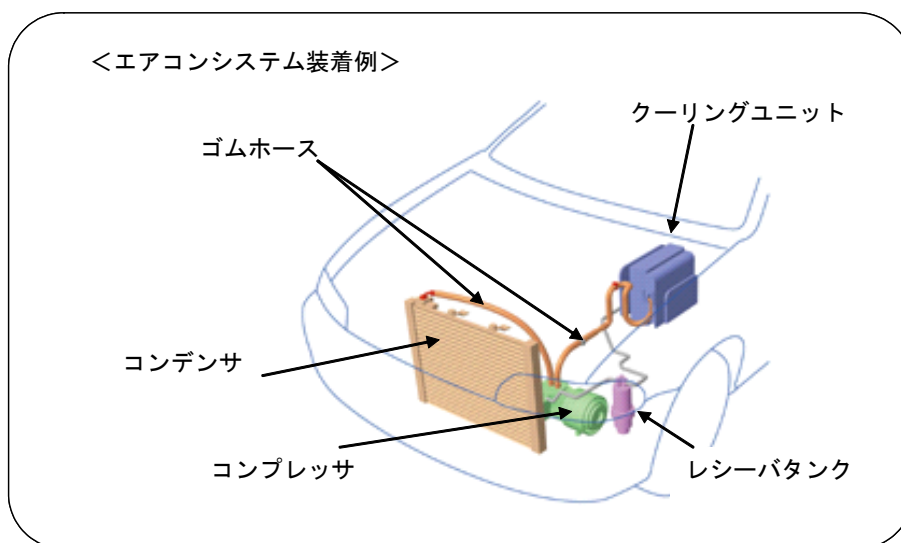
■車両の前方部が事故等で破損している場合の確認

エアコンシステム装着の有無を確認（上記同様）



■必要に応じて、以下により確認

- 使用済自動車の引取り時に、使用者にカーエアコンの効きについて質問する。
- 実際にカーエアコンを作動させて、効き具合、コンプレッサの作動、サイトグラスがある場合冷媒の流れを確認する。



備考 事業所が複数ある場合は、別葉で添付すること。

事業所における資格者(十分な知見を有する者)の状況

申請者名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇		
事業所の名称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場		
資格者氏名	〇〇〇〇	役職	代表取締役 (その他工場長など)
資格の種類	自動車整備士		
<p>資格証・講習会修了証等の写し (写しを添付してください。)</p> <p>資格証・講習会修了証等の例</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 自動車整備士</li> <li>2) 中古自動車査定士</li> <li>3) 業界団体等が行う講習会修了証</li> </ol>			
備考 事業所が複数ある場合は、別葉で添付すること。			

### 事業所付近図

事業所の名称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場
事業所所在地	〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00
備考 1. 事業所の付近図を記載すること（住宅地図等の写しを貼付しても可）。 2. 事業所が複数ある場合は、別葉で添付すること。	

様式第二（第四十八条関係）

引取業者変更届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎県知事 中村 法道 様

(郵便番号) 000-0000

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00

氏 名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 000-000-0000

自動車リサイクル法の登録番号(11桁)

平成(令和)〇〇年〇〇月〇〇日付け第 00000000000 号で登録を受けた以下の事項について変更したので、使用済自動車の再資源化等に関する法律第46条第1項の規定により、必要な書類を添えて届け出ます。

	新	旧
変更の内容	フリガナ 代表取締役 〇〇〇〇	フリガナ 代表取締役 ●●●●
	フリガナ 取締役 △△△△	フリガナ 取締役 △△△△
	フリガナ 取締役 □□□□	フリガナ 取締役 □□□□
	フリガナ 監査役 ▽▽▽▽ (法人代表者の変更の場合)	フリガナ 監査役 ▽▽▽▽
変更の理由	○代表者の変更(法人の場合) ○事業所の名称及び所在地の変更 ○役員の変更(法人の場合) ○使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認する体制の変更 (例えば、使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーの構造に関して十分な知見を有する者がいなくなったため、代わりに使用済自動車に搭載されているエアコンディショナーに冷媒としてフロン類が含まれているかどうかを確認するための方法を記載した書類を用意する場合など) など	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

引取業廃業等届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎県知事 中村 法道 様

(郵便番号) 〒000 - 0000  
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00  
 氏 名 〇〇株式会社  
 代表取締役 〇〇〇〇  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 000 - 000 - 0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第48条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

引取業者であった者の氏名又は名称	〇〇株式会社 自動車リサイクル法の登録番号(11桁)
登録番号及び登録年月日	第 00000000000 号 平成(令和) 〇〇年〇〇月〇〇日
届出者と引取業者との関係	代表者
廃業等の理由(該当するものに○を付すこと。)	1 死亡 2 法人が合併により消滅 3 法人が破産手続開始の決定により解散 4 法人が合併及び破産手続開始の決定以外の理由により解散 5 登録に係る引取業の廃止

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。